

区連盟主催ミニバス教室（第二日目）

区連盟主催ミニバス教室 開催（10月20日）

東京都のジュニア育成地域推進事業「板橋区バスケットボール連盟 ミニバスケットボール教室」の第二目を開催しました。

9月15日、10月20日、11月17日と全3日間で行う教室の第二回目は、元プロバスケットボールプレイヤーで現在は指導者として活躍している翁長明弘氏を講師に迎えてのクリニックです。

第一部は4・5年生を対象に、体幹を意識したアップからドリブルワークの基礎、クロスマッチアップの4 on 4と学ぶ中、プロの技術を肌を感じながらも楽しく時間を過ごすことができました。

第二部の6年生は同じく体幹を意識したアップからのスタートですが、随所に学年の違いを意識した難易度の差などを入れながら、ウイングポジションでのボールのもらいかた、ボールマンピックとの連携、応用と内容を深めてもらうことができました。最後はクロスマッチアップの3 on 3からのスクリーンまで取り入れて終了となりました。

区内ミニバスチームの4年生以上があつまり、181名の子供たちが、プロの技術を肌で感じ練習に汗を流しました。

ミニバス教室の後は、11月12月に行われる区部ミニバスケットボール大会の区代表チームの練習会を行いました。

夏の夏季講習会で一次セレクト、10月中旬の練習試合で二次セレクトを行い最終メンバーが決まりました。いよいよ区部大会に向けて残り少ない練習回数ですがチャレンジです。こちらも応援よろしくお願ひいたします。





板橋区バスケットボール連盟